

## 戦略的基盤技術力強化事業 最終評価調査 集計票

### 1. 事業化のステージについて

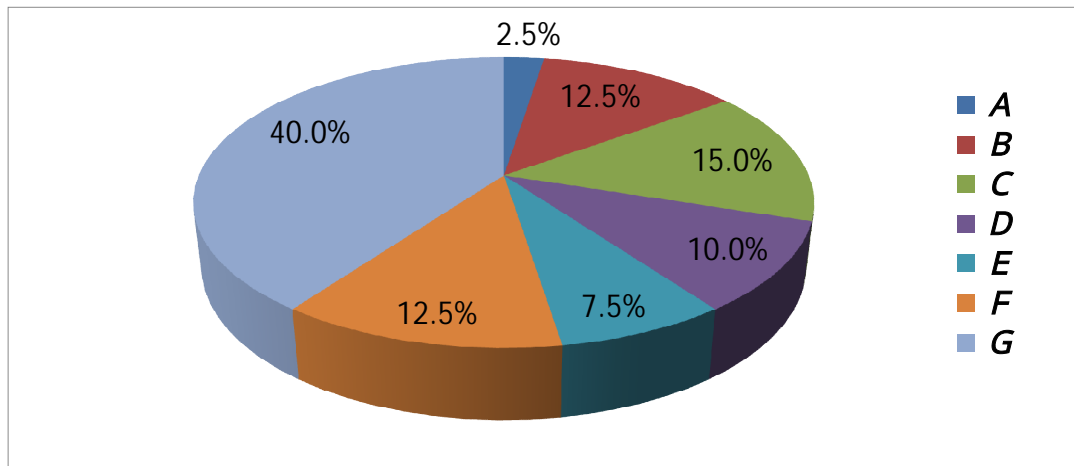
- A．B以前の段階である。
- B．事業化（＝研究開発成果により、製品の売上げや特許のライセンス収入等、収入額が生じること）の基礎となる実用化技術を確立した。
- C．製品、機械等の初回試作品が完成した。（目標としている成果物が、技術・ノウハウなど知的財産関係の場合は、事業化可能な特許等が出願済みなど）
- D．複数回の試作を実施済みで、成果物は最終製品に近い段階にある。
- E．販売用製品が完成済みで、顧客との具体的な商談もあった。（知的財産関係の場合は、事業化可能な特許等を取得済みで、顧客との具体的な商談があったなど）
- F．販売（知的財産の場合はライセンスなど）を実施済みである。ただし、取引先はコンソーシアム内またはその関連企業である。
- G．F以外の相手方と取引を行い、既に収入を得ている。

#### 集計

1プロジェクトで複数回答有り。

回答	A	B	C	D	E	F	G	計
ロボット		3	3	3	2	1	8	20
金型	1	2	3	1	1	4	8	20
計	1	5	6	4	3	5	16	40

#### 【事業化のステージの現在の状況】



### 2. コンソーシアムの現在の活動状況について

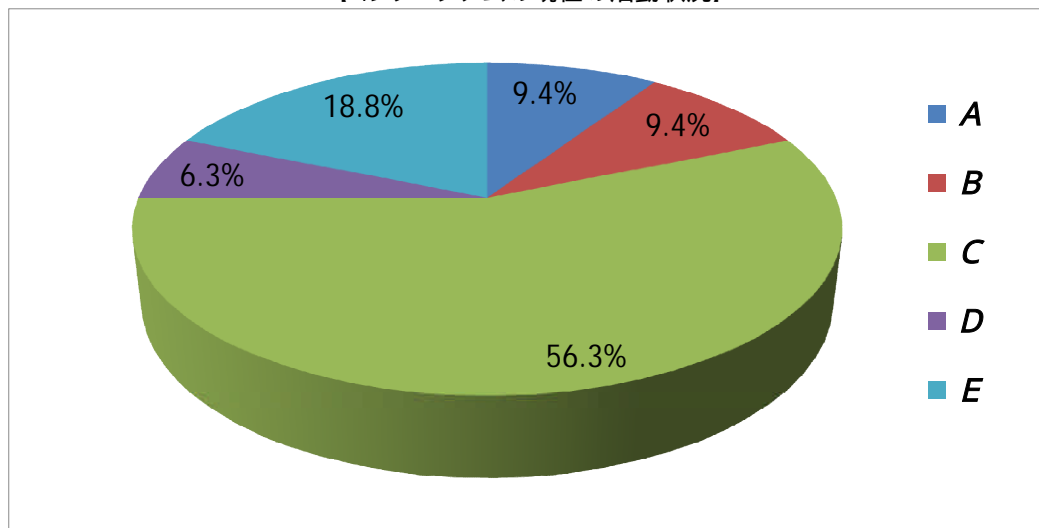
- A．現在も定期的集まり、情報交換等を実施し、活動を継続している。
- B．不定期だが、必要があれば集まり情報交換等を実施し、活動を継続している。
- C．コンソーシアムメンバーの一部が、情報交換等を実施している。
- D．ほとんど活動していない。
- E．コンソーシアムは解散し、研究開発は完全に中止している。

集計

1プロジェクトで複数回答有り。

回答	A	B	C	D	E			計
ロボット	1	1	9	2	5			18
金型	2	2	9		1			14
計	3	3	18	2	6			32

【コンソーシアムの現在の活動状況】



3. 製品・技術等の売り上げについて(集計)

(単位:百万円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (見込み)	計
ロボット	389.7	687.3	738.0	818.1	755.1	3,388.2
金型	511.5	682.0	816.0	601.0	795.0	3,405.5
計	901.2	1,369.3	1,554.0	1,419.1	1,550.1	6,793.7

4. ロイヤリティ収入について(集計)

(単位:万円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (見込み)	計
ロボット	40.0	40.8	50.3	40.4	40.0	211.4
金型	120.0	90.0	801.0	560.0	560.0	2,131.0
計	160.0	130.8	851.3	600.4	600.0	2,342.4

5. 今後の事業化計画の策定について(集計)

- A. 事業(化)計画を策定している。  
 B. 計画を検討中である。  
 C. 計画を策定する予定であるが、まだ検討していない。  
 D. 計画を策定する予定はない。  
 E. 策定するかどうか未定である。

集計

1プロジェクトで複数回答有り。

回答	A	B	C	D	E			計
ロボット	5	2	3	6	2			18
金型	1	7	1	1	6			16
計	6	9	4	7	8			34

【今後の事業化計画の策定について】

